

2026年度

学習の手引き

〔生徒便覧抄録〕

目次

学習レポートについて		2
メディアレポートについて		3
レポートの提出方法		4
レポート課題について		5
スクーリング等について		6
証明書類の発行		6
学校への質問・相談		6
レポート提出票		7

広域通信制

創学舎高等学校

学習レポートについて

自宅自習が学習の中心です。全日制高等学校で毎日学習する授業の内容に相当する学習をして、学習レポートを提出します。

学習レポートは各ワークブックから自分で出来る内容を選び、連続した4ページ分の範囲を1回分とします。ワークブックに答を記入して、そのままコピーをして(縮小しないでください)、文字がはっきり見えるかどうかを確認し、送って下さい。(レポートの低料金での提出方法は4ページのレポート提出方法をご覧ください。そのほかの手段としては郵便局のクリックポスト198円です。登録が必要です。値上げされる可能性もあります)

白紙の答案や他人の手によるものと判断されたものは、再提出になります。安易に友人の解答を写して提出しても、単位取得はできません。他人の手によるレポートの提出は再履修となります。

レポート提出の期限は守ってください。毎月15日、30日が期限です。まとめて期末に提出はできません。※科目によっては、ワークブックでなく学習レポート課題がありますので、それを提出してください。

★学習レポート提出の流れ

提出期限(原則毎月15日と月末)に従って学習レポートを完成させ、事務局に送付してください。レポートは教科の先生によって訂正加筆と評価を受けて返送されます。これを「添削」といいますが、添削されたレポートには必ず目を通し、指導された事項をよく復習してください。

レポート学習  提出  添削  返送  復習

年度末最終締め切りは2月20日頃になります

★学習レポート作成上の注意

- ①ペンやボールペンは使用せず、必ず鉛筆かシャープペンシルで丁寧に**濃いめ**に記入すること。
必ず手書きで提出して下さい。
- ②提出期限を守ること。
- ③学習レポートの**提出票**を付けること。提出票には**科目、学習・メディアの別、回数、氏名等を必ず記入**すること。科目は**正式科目名**とすること(例 国語・社会ではなく 現代の国語、歴史総合、公共 等)
- ④学習レポートは提出物です。先生に添削してもらうものという意識をしっかりと読める字で書くこと。
走り書きや殴り書き、略字は絶対にやめましょう。
- ⑤**縮小コピーは禁止**。コピーの濃さにも注意しましょう。はっきりと解答を書いてください。**薄くて読みにくいものは再提出です。**
- ⑥内容が不十分とみなされた場合は、再提出です。特に空欄の目立つもの、メディアレポートで簡略な感想しか書かれていないものなどの例が見られます。もちろん、ほかの人の書いたものなど、本人以外により作成されたレポートが提出された場合はその科目は再履修です。
- ⑦「**保健**」と「**体育**」は別の科目です。レポートはそれぞれ「保健編」と「体育編」を提出しましょう

★ 提出は送付で行ってください。データ提出は行っていません

メディアレポートについて

メディア視聴を行い、学習することによって、法律で定められているスクーリングの回数が軽減できます。

本校ではメディア学習の基本として、NHK 高校講座を採用しています。NHK 高校講座の時間表はネットで見ることができます。過去高校講座番組も一部ネットで視聴できます。本校の教科書は NHK 高校講座の教科書と同一ですので対応した学習ができます。以下の使い方を学習してから始めましょう

<https://www.nhk.or.jp/kokokoza/how/> 2026 年度高校講座の使い方（毎年更新）

用途 学校を選択 学校コードが必要な場合はお問い合わせください

基礎的な学習、または深い学びとして NHK learning があります。動画を楽しみ学びを深めましょう

ほかにも、ネットに継続的な内容の高等学校の教科科目に沿った教材があります。

例 〈なるほどネット〉<http://zentsuken.jp/naruhodo/>

①スクーリングの回数を軽減するため、メディア学習の確認をします。各科目につき規定回数のメディアレポートを提出してください。

②メディアレポート作成：指定のレポート用紙に科目名・回数・視聴日時・番組のタイトル・内容・感想を記録してください。

③ メディアレポートの提出：レポート提出スケジュールの「メディアレポート回数」にある回数を提出して下さい。科目・単位数によって回数が変わります。詳細は履修確認書に記載されています。

④「**保健**」と「**体育**」は別の科目です。それぞれ「保健編」「体育編」を視聴しレポートを提出して下さい。「体育」のワーク 本校で3年目を迎える生徒さんはワークの回数が不足します。不足分については Classroom>トピック>レポート関係に入っていますので参照してください

★旧課程の科目等で科目内容が異なる場合、「ライブラリー」をオンにして旧年度の番組を視聴しましょう。再履修の場合、年度・時期によって番組がなくなる場合があります。メールでお問い合わせください

レポートの提出方法

- ① レポートは科目ごとにまとめ、同じ科目なら学習レポートとメディアレポートを一緒に綴じてもよいです。
- ② 科目名・提出日・提出期限・回数番号・氏名を記入した**レポート提出票**を、レポートに重ね、左上をホッチキスでとめる。**注)図1参照** レポート提出票は最後のページについていますのでコピーしてつけてください。回数は 1～2 回という書き方でもよいです。
- ③ 角2封筒を用意し、封筒の上部を半分カットし、表面に「**通信教育**」と記載。**注)図2参照** (法令で開封が条件です)。裏面に住所氏名を記載
レポート提出票上部が見えるように開封にして**ポストに投函**してください。
- ④ 通常の郵送料よりも、安く送付することができます。100gまで 15 円、それ以上の重さは 100gごとに10 円ずつ加算されます。上限 1 キロ。

★ 提出先

〒106-8541

東京都港区六本木6-4-1 六本木ヒルズハリウッドプラザ

メイ・ウシヤマ学園内

創学舎高等学校 事務局

ホチキス止め

文部科学省認可通信教育
創学舎高等学校レポート提出票
科目名
提出日
年度 2026 年 2027 年 他
提出期限
学習レポート () 回目
メディアレポート () 回目
氏名 _____

図1

封筒に入れたレポート提出票にある

「文部科学省認可通信教育」の文字が見えるようカット

必ず記載

切手
通信教育

図2 差出人 住所・氏名を裏面に記載

レポート課題について

※ 以下の科目を学習している生徒は、1 回ごとのレポート課題に沿って課題レポート(と呼びます)を提出してください。指定のレポート用紙、1 枚以上書くこと。1 単位につき課題レポートは 2 回提出。 市販の A4 版レポート用紙でも構いません。

「総合的な探究」 課題を見つける⇒調べる⇒考察とまとめ(文章で表現＝レポート)

「総合的な探究の時間」(1 単位目の課題)

1-A 「情報化革命」 身近にある IT 化革命と自分とのかかわりから課題を見つけ、調べよう

1-B 「環境問題」 SDGSの中から課題を見つけ、調べる。環境問題、対策とあなたとのかかわりは？

「総合的な探究の時間」(2 単位目の課題)

2-A 「高齢社会」 身の回りで感じられる高齢社会に見られる課題と今後のあなたのできることは

2-B ① 「自分の住んでいる地域を調べる」 歴史、文化、産業、社会の問題点などの課題を見つける

② 現在の日本社会で高校卒業資格を取得するとどんなメリットがあるかを多様な角度から調べる

(① か②を選んでください) 課題を見つけ、解決方法を考えましょう。

「総合的な探究の時間」(3 単位目の課題)

3-A 「旅」 今まで旅した場所や、これから行ってみたいところについて課題を設け、調べる。見つけた課題について、その解決策を考える。

3-B 自分の関心のある日本以外の地域または国の課題を調べる。特に日本とのかかわりを考察し、解決策を考える。

「産業社会と人間」(2 単位)

第 1 回 「自己の将来の生き方について」 自分の尊敬する人をふまえて書く

第 2 回 「自分のなりたい職業について」 「〇〇〇になるには」

第 3 回 「深谷市の産業について」

(例) 特産品 深谷ネギなど、工業出荷額と農業出荷額、工場誘致の意義

第 4 回 「今の日本の経済状況について」あるいは「日本の雇用状況について」

「渋沢栄一を学ぶ」(1 単位)

第 1 回 「渋沢栄一について」 どんな人か、その功績を調べ、自分の生き方とのかかわりを考察する。

第 2 回 「私の尊敬する人」 その人の伝記を読んで、どんな人か。なぜ尊敬するのかを述べる。家族など身近な人でも構いません。

スクーリング等について

学習レポート・メディアレポートの提出はもちろんですが、スクーリングの出席は、単位認定や卒業に不可欠です。年間の予定を参考にして、今から、予定を空けておいてください。特別活動も卒業に必要な時間です。学習スクーリングだけでは卒業できません。

- ※ 集合時間は必ず守りましょう。
- ※ 受付で自分の名札を受け取り、時間割を確認。指示された教室で待っていてください。
- ※ 出席が絶対ですが、万が一、欠席の場合は必ず事前に連絡をしてください。
- ※ 欠席すると、面接授業数(スクーリング時間数)が足りずに卒業が延期になったり単位認定ができないことがあるので、注意しましょう。
- ※ 補習(追試を含む)を行う場合は、別途費用がかかります。原則補習は体育のみ。

証明書類の発行について

ホームページ深谷駅の写真の左上にある「証明書発行申請」からお申し込みください。
証明書発行手数料 1 通 400 円 レターパック代(430 円)を加え生徒名でお振込みください。
振り込まれたら、メールをください。入金確認後発送いたします。
発送時点で、メールをお送りします。着かない場合はご連絡ください。

学校への質問・相談について

学納金に関すること 五十嵐校長 090-3232-3301
レポート・支援金に関すること 事務局へメール info@sougakusha-highschool.com
教科の内容について 教科の先生 Classroom で質問
履修や教科以外の難しい相談 花形副校長 090-1999-3301
sougakuhsa50 のメールは外部用です
学校の代表番号も同じく外部用です。
事務局への連絡は必ず上記の info メールをお願いします

※レポート提出や学習の進め方について、まず、この手引きをよく読んでください。
それでも不安なことや、疑問があるときは上記の内容に従ってご連絡ください。
在校生は教科の先生には Google Classroom の質問を使うこともできます。そのほかは以下のメールをお願いします

創学舎高等学校 事務局 info@sougakusha-highschool.com

